

平成21年度社会福祉推進事業  
「上越市における持続可能な法人後見調査研究」

### 事業目的

上越市社会福祉協議会（以下上越市社協）は、今後成年後見制度を利用する人が増加し、第三者後見人が増加することを推測し、法人後見の必要性の高さと緊急性から調査研究事業を実施し、法人内外へ提言することを目的とする。

### 事業内容

事業項目	具体的内容
①法人後見立ち上げに関する調査研究	・「上越市における持続可能な法人後見調査研究委員会」設立 ・有識者8名から構成し、延べ3回委員会開催 ・法人後見設立は、必要であることを提言。
②法人後見の効果等調査・分析	・「法人による後見に関する意識調査」アンケート実施
③法人後見に向けた関係機関団体との連携及び住民参画の方策研究	・「事例検討委員会」設立 ・有識者8名から構成し、延べ3回委員会実施。 ・新潟家庭裁判所高田支部の現状、各所属機関の現状と課題を共有し、上越市における法人後見のあり方を検討し、調査研究委員会へ提案。
④市民の権利意識を高める第1歩の取り組み（フォーラム等）	・「成年後見・権利擁護推進フォーラム」 ・平成22年3月27日(土)リージョンプラザ上越 ・約500名参加
⑤その他、法人後見に必要な事項	・視察研修（NPO法人知多成年後見センター、岐阜市社会福祉協議会、足立区社会福祉協議会、浦安市社会福祉協議会） ・上越市社協巡回説明会（成年後見制度及び研究事業の概要説明：9会場、379名参加）

### 事業効果及び活用方法

上越市社協がアクションを起こすことで上越市民の権利擁護支援意識が芽生え、社会資源の活用や連携を図ることで住民の安心へつながる。また、共に育ち、学び、成長する『共育』の新しい概念が生まれ、地域福祉推進へ活用することを期待できる。

### 事業報告

- ・ 報告書は、現在ホームページアップを準備中。
- ・ 平成22年度は、調査研究事業結果から法人後見設立に向け進める。時期等についての詳細は現在未定。

多くの皆様のおかげで調査研究事業を終了することができました。  
ご指導・ご鞭撻そしてご協力ありがとうございます。